

ラテンアメリカ ビジネスガイド

2018年10月



グローバル・アドバイザリー部

Global Advisory
Department

LEAD THE VALUE

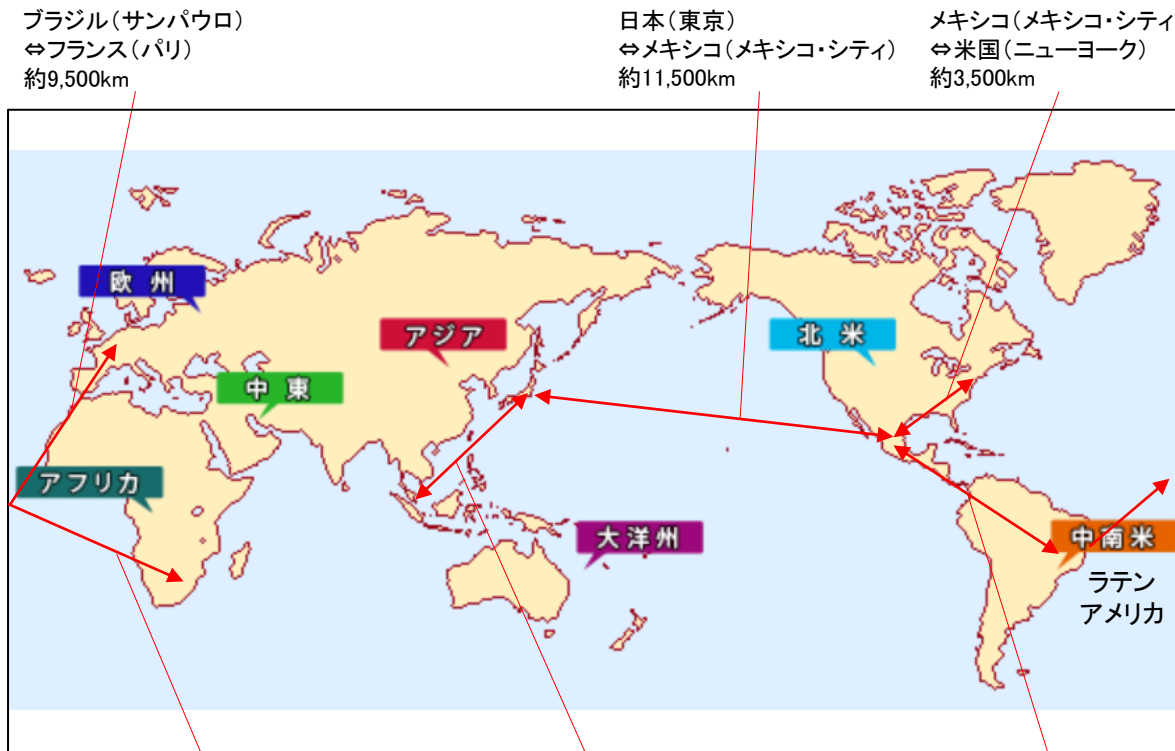
本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、一般に信頼できるとされるデータに基づき作成致しておりますが、その信憑性・正確性を保証するものではありません。また、本資料はお客さまの参考資料の目的でのみご利用いただきたく、お客さま及びお客さま担当会計士・税理士・弁護士等の専門家以外の法人・個人に対して本資料の全部もしくは一部を引用、複写、転送、開示されることは、ご遠慮いただきますようお願い致します。最後のページに当資料の利用に関する留意点を掲載しています。

1.世界の中のラテンアメリカ	2
2.主要な国の経済規模・人口	3
3.ラテンアメリカの経済共同体	4
4.1.アルゼンチン	5
4.2.コロンビア	7
4.3.チリ	9
4.4.ベネズエラ	11
4.5.ペルー	13
(参考)主要な国の概況	15
(参考)ラテンアメリカ諸国の経済成長予測	16

1. 世界の中のラテンアメリカ

- ◆ 北米、欧州だけではなく、今後発展が見込まれるアフリカ市場にも近い。宗主国はスペイン・ポルトガルが多い。
- ◆ 人口はASEANより約1億人少ないものの名目GDPは約1.8倍。

ラテンアメリカの位置(注)



ブラジル(サンパウロ)
⇔フランス(パリ)
約9,500km

日本(東京)
⇔メキシコ(メキシコ・シティ)
約11,500km

メキシコ(メキシコ・シティ)
⇔米国(ニューヨーク)
約3,500km

ブラジル(サンパウロ)
⇔南アフリカ共和国(ヨハネスブルグ)
約7,500km

日本(東京)
⇔シンガポール
約5,000km

メキシコ(メキシコ・シティ)
⇔ブラジル(サンパウロ)
約7,500km

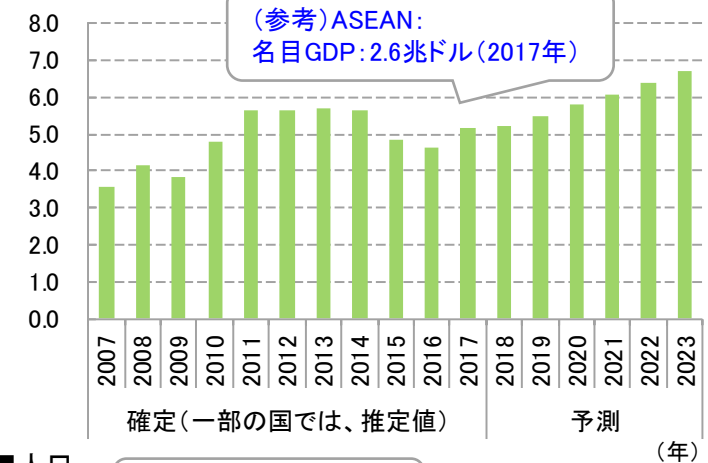
(出所) 各種資料、外務省ウェブサイト

(注) 各都市間の距離は、各都市の緯度経度から算出

ラテンアメリカの名目GDP・人口推移(注)

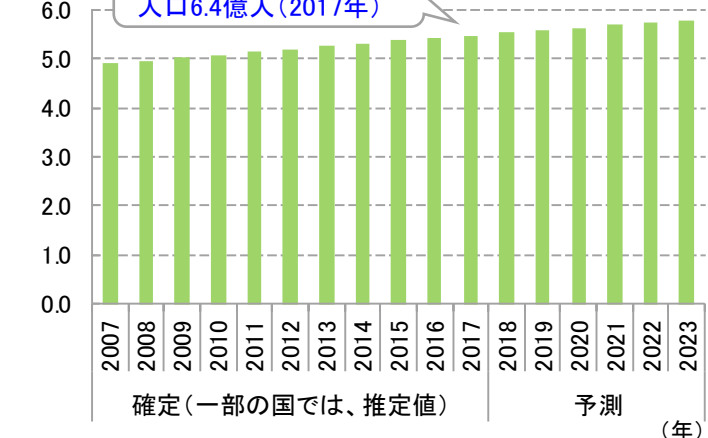
■ 名目GDP

(兆ドル)



■ 人口

(億人)



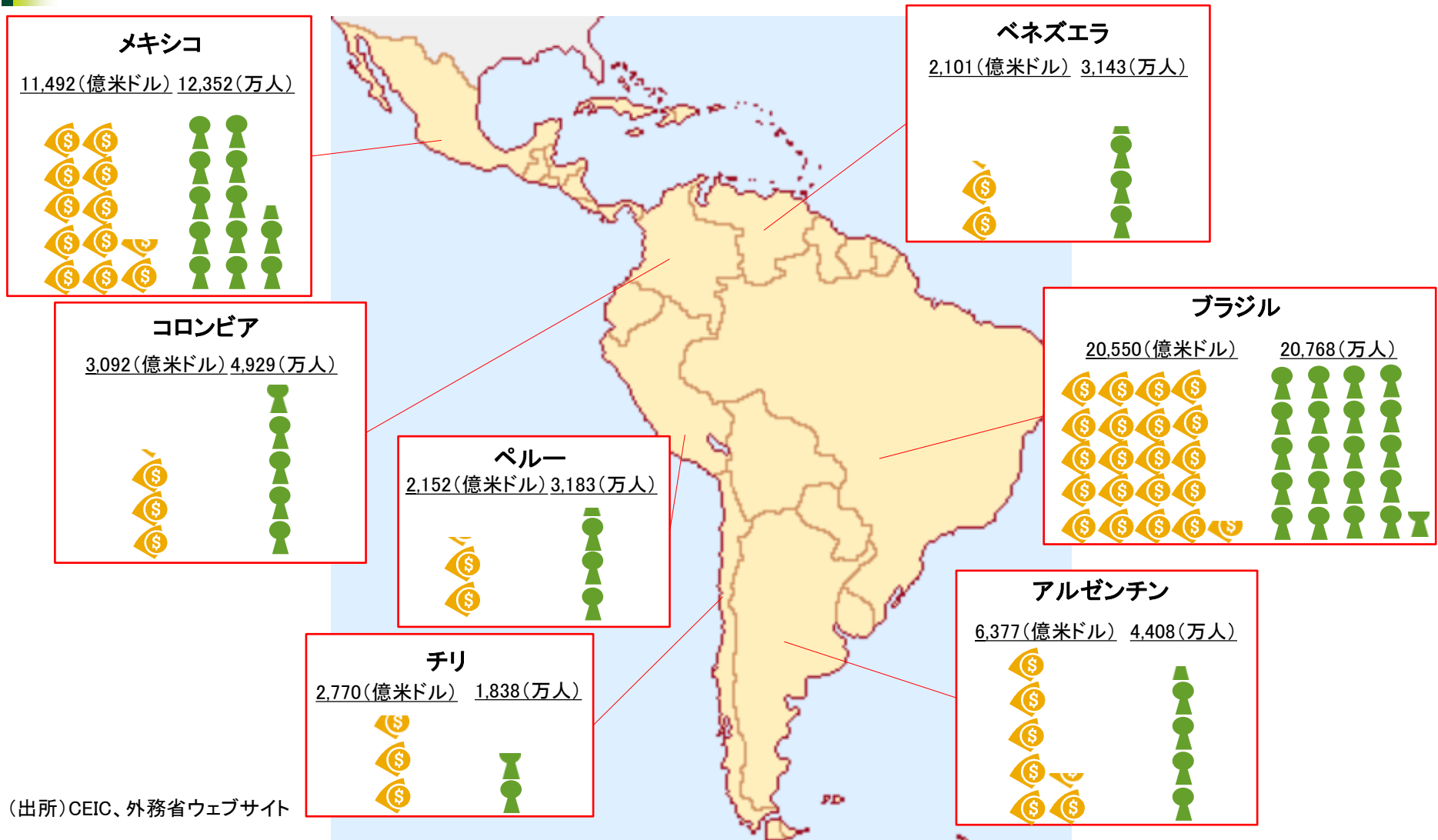
(出所) CEIC

(注) ラテンアメリカ統合連合(ALADI: Asociación Latinoamericana de Integración)加盟国を掲載。名目GDPはキューバ(1964年にIMF脱退)を除く12カ国、人口は13カ国を掲載。

2. 主要な国の経済規模・人口

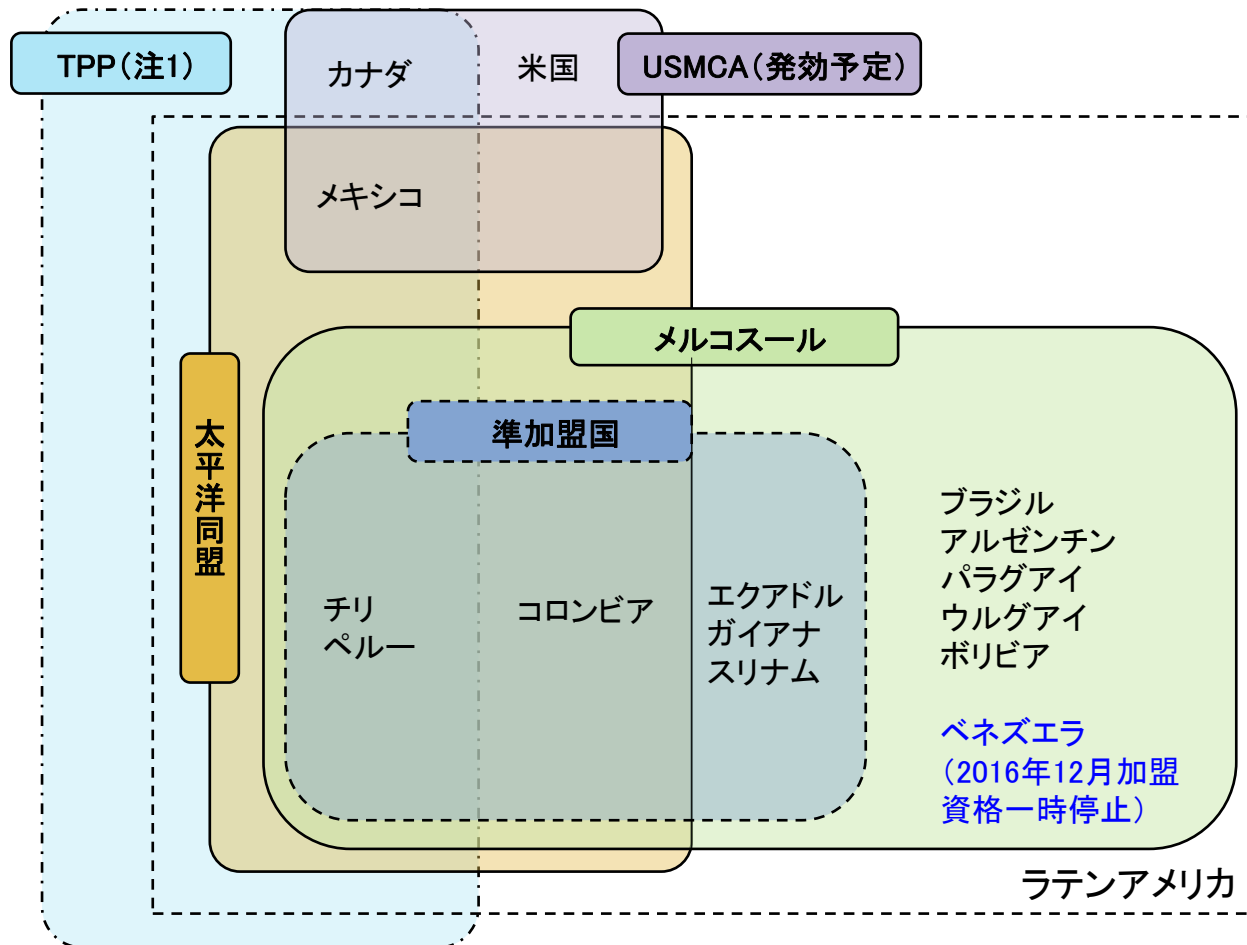
- ◆ ラテンアメリカ全体で、人口は約5.5億人（世界の約1割）。域内GDPの合計は約5.1兆米ドル（ともに2017年）。
- ◆ ブラジルとメキシコで域内GDPの過半を占める。

主要ラテンアメリカ諸国の経済規模（名目GDP、人口：2017年）



3. ラテンアメリカの経済共同体

- ◆ ラテンアメリカ各国が加盟する経済共同体は、メルコスール、太平洋同盟、USMCA(2018年9月、NAFTA再交渉で妥結し米国・メキシコ・カナダの批准後、2020年初発効予定)が存在。域内での無税通関、ビザなし入国等を相互に許容。
- ◆ 米国離脱表明後、2018年3月にチリで署名された環太平洋パートナーシップ(TPP)には、ラテンアメリカからはメキシコ、チリ、ペルーの3カ国が参加。



(出所) 外務省、各種資料

(注1) 他に、日本、オーストラリア、ニュージーランド、ブルネイ、マレーシア、シンガポール、ベトナムが参加

(注2) 準加盟国も含む

米国・メキシコ・カナダ協定(発効予定) USMCA(旧NAFTA)

- ◆ 域内人口 / 域内GDP
約4.9億人 / 約22.2兆米ドル(2017年)

南米南部共同市場

メルコスール(MERCOSUR)
(1995年 関税同盟として発足)

- ◆ 域内人口 / 域内GDP(注2)
約4.2億人 / 約3.9兆米ドル(2017年)

◆ 域外とのFTA等の締結状況

- インド
- イスラエル
- 南部アフリカ関税同盟(SACU)
- メキシコ、キューバ等のALADIとの経済補完協定

太平洋同盟

Alianza del Pacífico
(2012年経済統合およびアジア太平洋との関係強化を目的に設立)

- ◆ 域内人口 / 域内GDP
約2.2億人 / 約2.0兆米ドル(2017年)

(ご参考) 左記加盟国以外にオブザーバーとして日本、米国を含む複数国が参加

4.1. アルゼンチン:概要

- ◆ 南米においてブラジルに次ぐ経済規模。NAFTA 及びASEAN 向け輸出が拡大。
- ◆ 2015年11月に行われた大統領選で、市場主義的な経済への転換を訴えた中道右派のマクリ氏が当選。

国名	アルゼンチン共和国 (Argentine Republic)
面積	278万平方キロメートル(日本の約7.5倍)
人口	4,408万人(2017年)
名目GDP	6,377億米ドル(2017年)
首都	ブエノスアイレス 1,497万人(2018年)
言語	スペイン語
宗教	カトリック等
政体	立憲共和制
元首 (大統領)	マウリシオ・マクリ (任期4年、1回限りの連続再選可)
議会	二院制(上院72名 / 下院257名)

(出所)外務省ウェブサイト、ジェトロウェブサイト、CEIC

トピックス

- 2016年2月、政府は、約47億米ドルで対外債務を返済することで米ファンドと合意。同年4月には、約15年ぶりに米ドル建て国債を発行し、国際金融市場に復帰した。
- 2017年2月、マクリ大統領は、ブラジルを初めて公式訪問し、テメル大統領と会談。両国間の通商関係の強化等で合意。
- 2018年、トルコに続く新興国通貨安に伴い8月のインフレ率が年率34.4%と物価高が加速。アルゼンチン政府は9月現在、国際通貨基金(IMF)と追加融資に向けた協議を進め、融資総額は571億米ドルに拡大された。



(出所)外務省ウェブサイト

日本との関係

- 2014年12月、日本商工会議所とアルゼンチン商業会議所が約5年ぶりに「日亜経済合同委員会」を開催。
- 両国の経済界が、投資保護の法制度整備やFTA交渉の進展を求めていくことを確認。
- 2016年4月および11月、安倍首相とマクリ大統領による首脳会談が行われ、投資・貿易の発展やビジネス環境改善の取組を進めることで合意。2017年にはアルゼンチンの大統領としては19年ぶりにマクリ大統領が日本を公式訪問(公式実務訪問賓客)した。

(出所)各種資料、外務省ウェブサイト

4.1. アルゼンチン: 特徴

◆ ブラジルをはじめとしたメルコスールとの連携と経済成長

- ブラジルをはじめとしたメルコスールと連携し、2010年以降、1人当たりGDPは1万米ドルを超えて推移 図表①参照

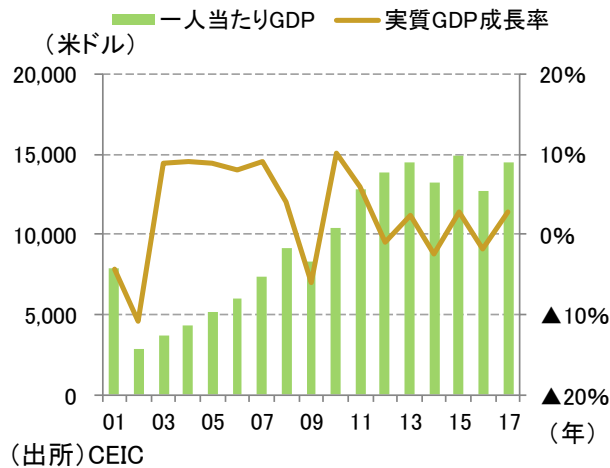
◆ 豊富な資源

- シェールガスの可採埋蔵量は世界第2位とされ、世界全体の約1割を占める(2015年) 図表②参照
- 広大な土地を活用した農業・畜産業が盛ん(牛肉生産量は世界第5位、ラテンアメリカ第2位・2017年) 図表②参照

◆ 経済拡大のポテンシャル

- 2007年と比較し2017年の主要国・地域別輸出入合計額は25%増。中でもASEANは約2.4倍に増加 図表③参照
- デフォルトとなっていた債務の返済に合意し、国際金融市場に復帰
- 市場主義的な新政権による、さらなる経済再建が期待される

① 経済成長の推移



② 主な資源・農産物

■ シェールガス国別可採埋蔵量(2015年)

順位	国名	埋蔵量 (兆立方フィート)
1	中国	1,115
2	アルゼンチン	802
3	アルジェリア	707

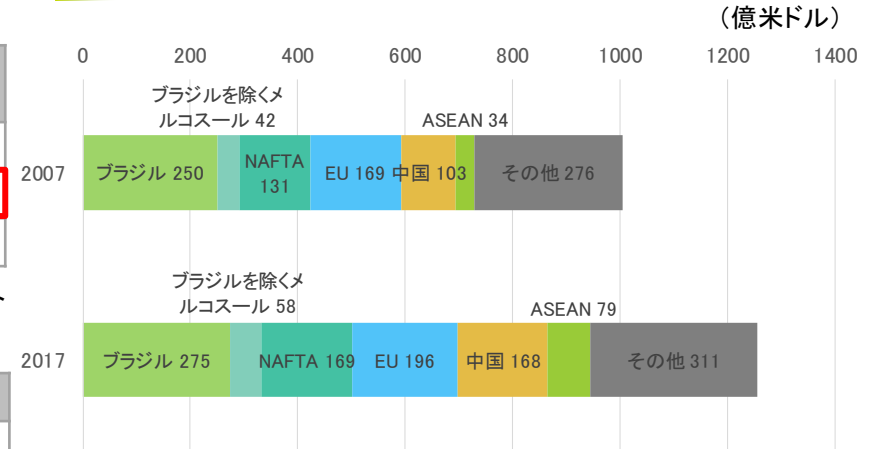
(出所) 米国エネルギー情報局ウェブサイト

■ 牛肉国別生産量(2017年)

順位	国名	生産量(万トン)
1	米国	1,194
2	ブラジル	955
3	中国	726
4	インド	425
5	アルゼンチン	283

(出所) 米国農務省ウェブサイト

③ 主要国・地域別輸出入合計額(億米ドル)



2007年: 1,005億米ドル →
2017年: 1,256億米ドル (2007年比25%増)

(出所) IMFウェブサイト

4.2. コロンビア: 概要

- ◆ 日本の約3倍の面積を持ち、赤道直下に位置する国ながら、首都ボゴタ、メデジンは標高2千メートルで冷涼な気候。
- ◆ 人口規模はラテンアメリカ第3位。2020年には5,000万人を超える見込。政情安定とともにFDI(注)増加、内需拡大基調。

国名	コロンビア共和国 (Republic of Colombia)
面積	114万平方キロメートル(日本の約3倍)
人口	4,929万人(2017年)
名目GDP	3,092億米ドル(2017年)
首都	ボゴタ 1,057万人(2018年)
言語	スペイン語
宗教	カトリック
政体	立憲共和制
元首 (大統領)	イバン・ドゥケ・マルケス大統領 (任期4年)
議会	二院制(上院102名 / 下院166名、任期4年)

(出所) 外務省ウェブサイト、ジェトロウェブサイト、CEIC

(注) Foreign Direct Investment(海外直接投資)の略

トピックス

- 2016年9月、政府と反政府ゲリラ勢力(FARC)は、和平協定を締結。2017年には、FARCの武装放棄プロセスが終了。
- 2018年5月にOECDに加盟、中南米初のNATOのグローバル・パートナーになった。これら地位を得て、今後国際社会の信頼を確実にし、更なる治安の改善や外国投資の呼び込みを狙う。
- 2018年8月に、ウリベ前大統領派のドゥケ氏が42歳(コロンビア史上最も若い)で第60代大統領に就任。



(出所) 外務省ウェブサイト

日本との関係

- 2013年11月に、日本経団連の経済ミッションがコロンビアを訪問し、EPA早期締結や日本からの投資促進について双方が確認。
- 2015年9月、日・コロンビアEPA交渉の第13回会合を開催。

(出所) 外務省ウェブサイト、ジェトロウェブサイト、各種資料

4.2. コロンビア: 特徴

◆ 堅調な経済成長

- 1980年代の中南米債務危機の際は、唯一債務繰り延べを行わず、危機を乗り越える
- 直近の成長率は多少低いものの、健全な財政運営により、実質GDP成長率近隣諸国と同等

図表①および16ページ参照

◆ 資源および一次産品の産出の多さ

- 石油、石炭、フェロニッケル、金、エメラルド等が豊富
- 切り花(カーネーション及びバラの生産規模は世界最大)、コーヒー(世界第3位)等の生産が盛ん

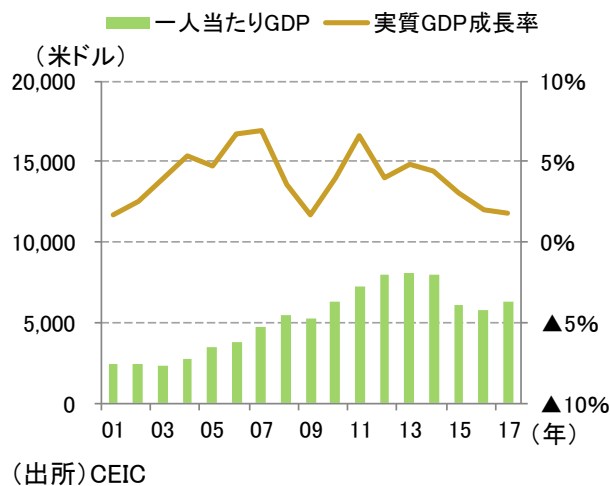
図表②参照

◆ 高い若年人口の割合

- 29歳までの若年層が全人口の半数を占め、中長期的な市場の成長が見込まれる

図表③参照

①経済成長の推移



②主な資源・農産物(注)

■ 日本のカーネーション輸入先国(2017年)

順位	国名	輸入量(トン)	単価(円/kg)
1	コロンビア	7,076	1,124
2	中国	1,937	821
3	エクアドル	866	857
4	ベトナム	297	791

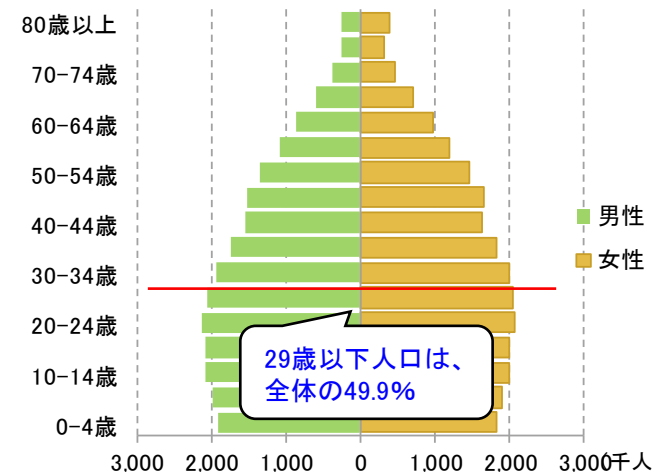
(出所) 財務省ウェブサイト
(注) 単価 = 輸入額 / 輸入量

■ コーヒー国別生産量(2017/18年)

順位	国名	生産量(万トン)
1	ブラジル	305.4
2	ベトナム	175.8
3	コロンビア	86.4
4	インドネシア	63.6
5	ホンジュラス	45.0

(出所) 米国農務省ウェブサイト

③人口構成(2015年)



2015年: 4,820万人 →
2050年: 5,473万人 (2015年比13.5%増)

(出所) CEIC

4.3. チリ: 概要

- ◆ 南米大陸の西岸に位置し、南北の長さが4,000kmを超える細長い国土。砂漠から森林・氷原までの多様性。
- ◆ 2017年、ピネラ大統領が大統領選挙に勝利し、4年ぶりに復帰。南米の優等生的位置付け。

国名	チリ共和国 (Republic of Chile)
面積	75.6万平方キロメートル(日本の約2倍)
人口	1,838万人(2017年)
名目GDP	2,770億米ドル(2017年)
首都	サンティアゴ 668万人(2018年)
言語	スペイン語
宗教	カトリック(88%)、その他(12%)
政体	立憲共和制
元首 (大統領)	ミゲル・ファン・セバスティアン・ピネラ・エチェニケ大統領 (2018年3月11日就任、任期4年、連続再選不可)
議会	上下両院制(上院50名 / 下院155名)

(出所) 外務省ウェブサイト、ジェトロウェブサイト、CEIC

トピックス

- 2016年10月、ウルグアイとのFTAに署名。
- 2017年12月大統領選挙が行われ、保守派のピネラ前大統領が勝利。同氏は、元実業家で、経済界からの支持を受けた。公約では、法人税率の引き下げ、大規模なインフラ投資計画等経済成長を重視した政策が掲げられた。
- 2018年8月、科学技術知識イノベーション省が新設。OECD加盟国の研究開発(R&D)投資の対GDP比は2.4%なのに対し、チリは0.38%で最も低く、強化を狙う。



(出所) 外務省ウェブサイト

日本との関係

- 南米で初めて、日本との経済連携協定(EPA)を発効(2007年9月バチレレ大統領の第1次政権時)。
- 2016年12月、日智租税条約が発効。条約の発効により、二重課税の回避、国際的な脱税や租税回避行為の防止が意図されている。

(出所) 外務省ウェブサイト、ジェトロウェブサイト

4.3. チリ: 特徴

◆ 貿易自由化が進んだFTA先進国

- ラテンアメリカで最もFTA締結数が多く、FTAカバー率は約90%と高い貿易自由化率を実現
- 銅を始めとした鉱物資源の輸出が中心。対日輸出ではさけ・トラウト(ます)等、海産物の輸出も活発

図表③参照

図表②参照

◆ 国際的な信頼が高い経済環境

- 慎重な財政金融運営やインフレターゲット制の導入により、安定的な経済成長率を維持

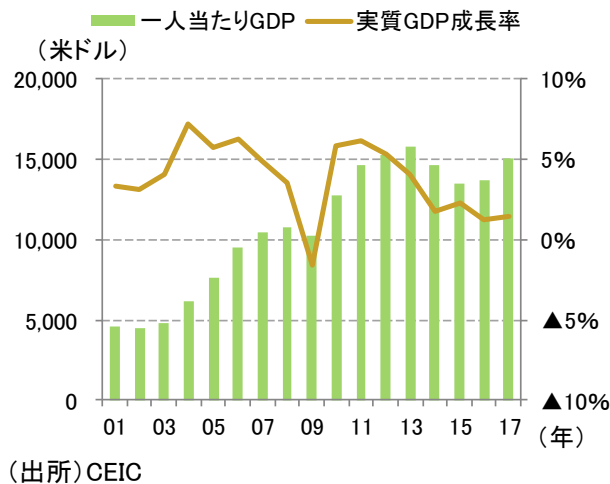
図表①参照

◆ 豊富な資源

- 銅、リチウム、レニウム、セレンは、世界有数の埋蔵量

図表②参照

① 経済成長の推移



② 鉱物埋蔵量・対日主要品目別輸出

■ 銅国別埋蔵量・生産量(2017年)

順位	国名	埋蔵量 (億トン)	生産量 (万トン)
1	ザンビア	2.0	75.5
2	チリ	1.7	533.0
3	オーストラリア	0.9	92.0

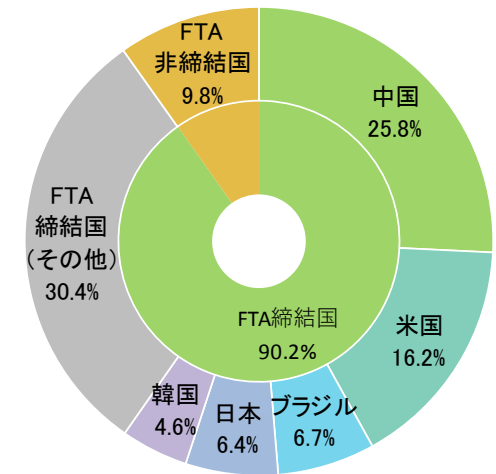
(出所) 米国内務省ウェブサイト

■ 対日主要品目別輸出(2017年)

品名	金額(億ドル)	構成比(%)
銅鉱	34.7	54.8
太平洋サケ (冷凍、頭・はらわた抜き)	5.0	7.9
モリブデン精鉱	2.8	4.3
トラウト (冷凍、フィレ)	2.1	3.2
その他	18.8	29.8
合計	63.3	100.0

(出所) ジェトロ「世界貿易投資報告」2018年版

③ FTAカバー率(2016年)(注1)(注2)



(出所) IMFウェブサイト

(注1) FTAカバー率は、貿易全体に占める FTA締結国との貿易比率を意味する

(注2) FTA締結国の中には、メルコスール加盟国も含む

4.4. ベネズエラ: 概要

- ◆ 世界有数の石油埋蔵国。左派政権の樹立以降、社会主義政策を採用。
- ◆ 前大統領から続く独裁により政治・社会情勢の混迷が進み、米国を始めとした国際社会との関係が悪化。

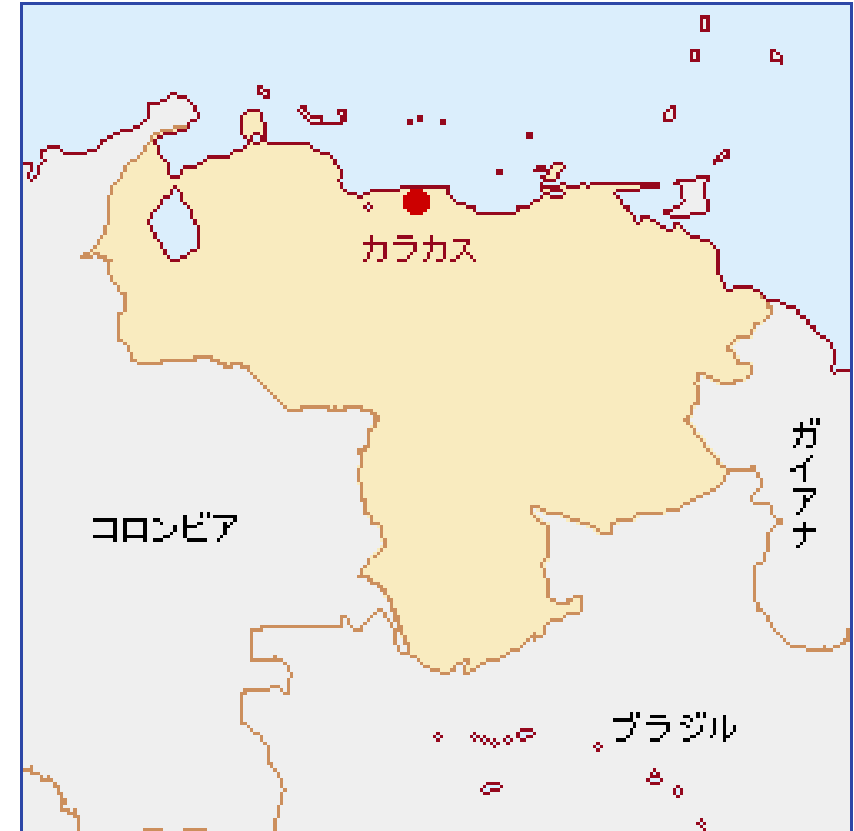
国名	ベネズエラ・ボリバル共和国 (Bolivarian Republic of Venezuela)
面積	91万平方キロメートル(日本の約2.4倍)
人口	3,143万人(2017年)
名目GDP	2,101億米ドル(2017年)
首都	カラカス 293万人(2018年)
言語	スペイン語
宗教	国民の大多数はカトリック
政体	共和制
元首 (大統領)	ニコラス・マドゥーロ・モロス大統領 (任期は2025年1月まで6年、連続再選可)
議会	一院制(163議席、任期5年、連続再選可)

(出所) 外務省ウェブサイト、ジェトロウェブサイト、CEIC

トピックス

- 2016年1月にマドゥーロ大統領が経済緊急事態宣言を、5月には非常事態宣言を発令する等、大統領の権限を強化。
- 2017年7月、新憲法制定のためとされる制憲議会(与党が全議席を占める)が成立。8月、制憲議会は、野党勢力が多数を占める国会から立法権等を剥奪。行政・立法・司法の三権を集約、国家選挙管理委員会の主導権も握り、大統領の独裁が確立。
- 2018年8月、ハイパーインフレにより通貨単位を10万分の1に切り下げることを決定。

(出所) 外務省ウェブサイト、ジェトロウェブサイト



(出所) 外務省ウェブサイト

日本との関係

- 2016年、長野県駒ヶ根市がベネズエラの2020年東京オリンピック・パラリンピック・ホストタウンとして登録され、交流を促進。

(出所) 各種資料

4.4. ベネズエラ: 特徴

◆ 原油採掘による経済発展を経験

- 原油の埋蔵量は世界第1位で、輸出の9割以上が石油部門。天然ガス、鉄鉱石等も豊富に産出
- 2014年半ばから続く原油価格の下落により経済成長も下向きに

図表②参照

図表①参照

◆ 工業製品への輸入需要

- 国内産業が未成熟のため、産業機械類・化学品等工業製品への需要が大きい

図表②参照

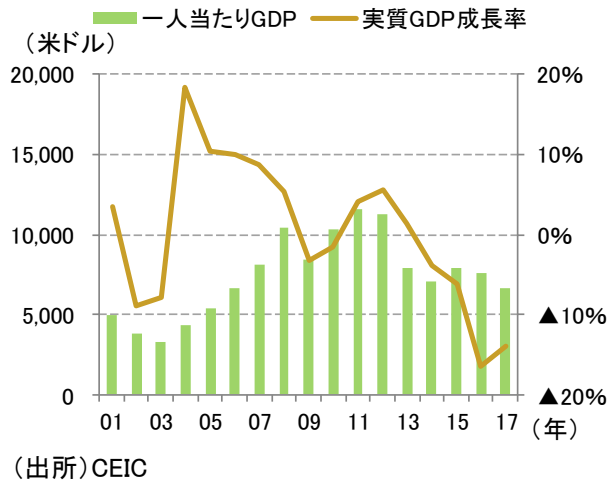
◆ (ご参考) 原油価格下落・新たな為替管理制度がもたらす国民生活への影響

- 食料品・医薬品等の生活必需品を輸入する場合、固定為替レートが適用(優遇された外貨システム(DIPRO))
- 原油価格下落・国内政情不安によって、国民生活はより厳しく

図表③参照

図表③参照

① 経済成長の推移



② 主な産出資源および輸入品目

■ 原油国別埋蔵量(2017年)

順位	国名	埋蔵量(億バレル)
1	ベネズエラ	3,028
2	サウジアラビア	2,663
3	イラン	1,556

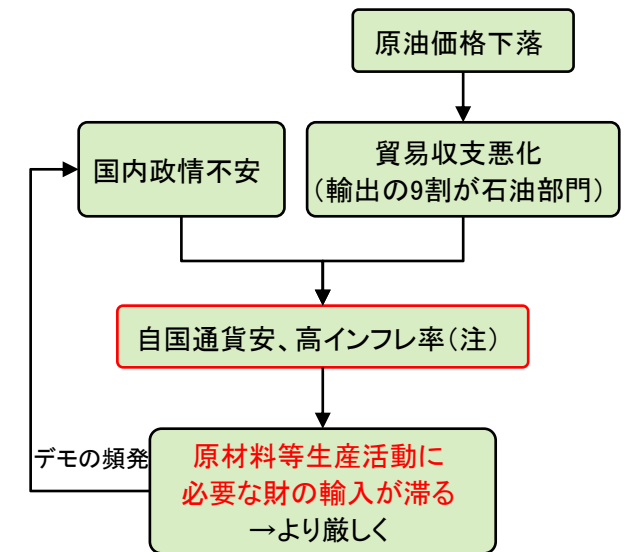
(出所) OPECウェブサイト

■ 主な輸入品目(2016年)

品目	金額 (億米ドル)	構成比 (%)
一般・産業機械類	31.7	13%
工業用アルコール	24.0	10%
鉱物性燃料	18.0	7%
化学品	14.6	6%
その他	151.8	63%
合計	240.1	100%

(出所) ジェトロ世界貿易投資報告2017年版

(ご参考) ③ 原油と経済の関係



(出所) 日本総合研究所

(注) 固定相場以外にも、DICOMと呼ばれる変動相場制も存在
従来に比べ、実態経済に合わせた両替が可能に

4.5. ペルー:概要

- ◆ 南米大陸の西岸に位置し、首都リマには人口の約3分の1が居住。ブラジルに次ぐ日系人社会が存在。
- ◆ 2018年、クチンスキー大統領の辞任に伴い、ビスカラ氏が大統領に就任。西欧民主主義的・市場経済型政策を継続。

国名	ペルー共和国 (Republic of Peru)
面積	約129万平方キロメートル(日本の約3.4倍)
人口	3,183万人(2017年)
名目GDP	2,152億米ドル(2017年)
首都	リマ 1,039万人(2018年)
言語	スペイン語、ケチュア語、アイマラ語等
宗教	主にカトリック
政体	立憲共和制
元首 (大統領)	マルティン・アルベルト・ビスカラ・コルネホ大統領 (2018年3月27日就任、任期は2021年まで)
議会	一院制(定員130名、任期5年)

(出所)外務省ウェブサイト、ジェトロウェブサイト、CEIC

トピックス

- 2016年に行われた大統領選でクチンスキー氏が当選。同氏は、元世界銀行のエコノミストで、経済・財政相と首相を歴任。経済界や富裕層を中心に支持を獲得。外資導入・自由貿易重視の方針を継続する。
- 2018年、クチンスキー大統領が、汚職疑惑および疑惑に対する虚偽説明への責任を取り辞任。第1副大統領を兼務していたマルティン・ビスカラ駐カナダ大使が大統領に就任。

(出所)外務省ウェブサイト、ジェトロウェブサイト



(出所)外務省ウェブサイト

日本との関係

- 1873年に外交関係樹立(ラテンアメリカ諸国の中で、最初に日本と外交関係を樹立し、2013年に140周年を迎えた)。伝統的に良好な友好協力関係。
- 2017年11月、日ペルー首脳会談が行われ、戦略的パートナーシップの進展、経済協力の継続について確認。経済を始めとする幅広い分野で、引き続き交流が行われる見通し。

(出所)外務省ウェブサイト、ジェトロウェブサイト

4.5. ペルー: 特徴

◆ ラテンアメリカ諸国で屈指の高い経済成長

- リーマンショック時も含め、18年連続の経済成長を実現
- 輸出産品多様化やアグロインダストリー振興、インフラ整備への投資による景気拡大に重点を置く方針

図表①参照

◆ 良好なビジネス環境

- 世界銀行「Doing Business」2018年版では、「ビジネスのしやすさ」がラテンアメリカ第3位
- 米州を中心としながらも、中国、EUといった広範な地域との貿易が盛ん

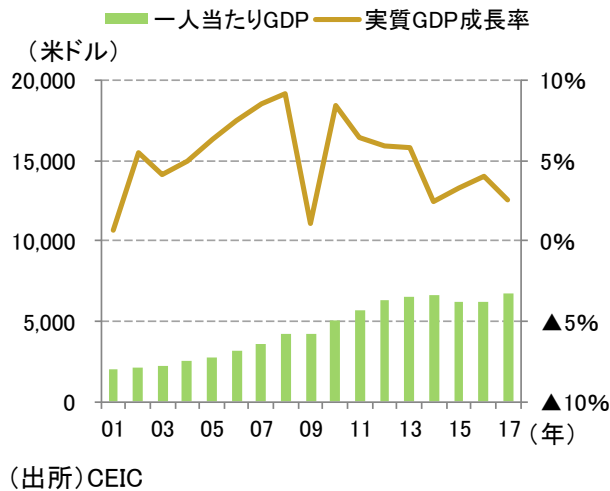
図表③参照

◆ 豊富な鉱物資源

- 銀、銅、亜鉛の生産量は世界第2位。

図表②参照

① 経済成長の推移



② 鉱物国別生産量

■ 銀 (2017年)

順位	国名	生産量(万トン)	埋蔵量(万トン)
1	メキシコ	560	3,700
2	ペルー	450	9,300
3	中国	250	3,900

■ 銅 (2017年)

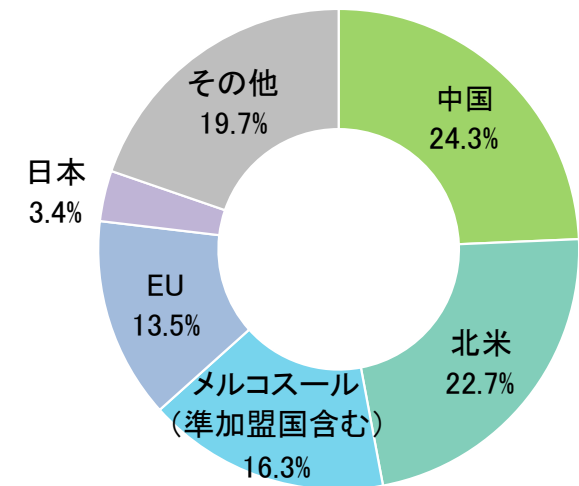
順位	国名	生産量(万トン)	埋蔵量(万トン)
1	チリ	533	17,000
2	ペルー	239	8,100
3	中国	186	2,700

■ 亜鉛 (2017年)

順位	国名	生産量(万トン)	埋蔵量(万トン)
1	中国	510	4,100
2	ペルー	140	2,800
3	インド	130	1,100

(出所) 米国地質調査所ウェブサイト

③ 主要国・地域別輸出入合計額の割合



(出所) IMFウェブサイト(2017年値)

(参考) 主要な国の概況

- ◆ 日系企業は、メキシコ、ブラジルへの進出が多い。特に自動車関連。
- ◆ チリ、アルゼンチンは、1人当たり名目GDPが1万米ドル超。金融規制・資金調達・対外送金規制等は各国まちまち。

ラテンアメリカの定義

- ラテンアメリカは、メキシコ以南のアメリカ大陸およびカリブ地域の総称
- <補足>ラテンアメリカ統合連合(ALADI:Asociación Latinoamericana de Integración)
- GATTに正式に承認された地域経済統合体。加盟国:アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、キューバ、コロンビア、チリ、パナマ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ボリビア、メキシコ(全13カ国)

ラテンアメリカにおける主要な国の概況

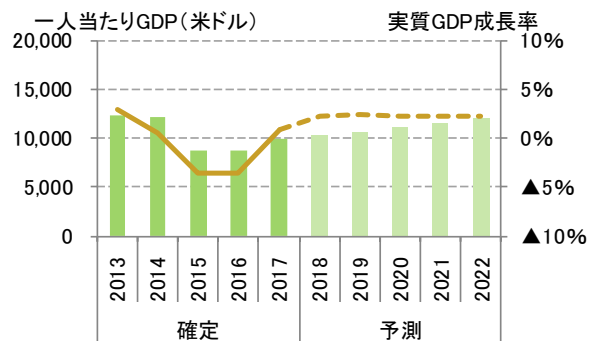
	経済概況(2017年)						日系企業の進出状況		ビジネス上の留意点
	名目GDP (億米ドル)	人口 (万人)	1人当たり 名目GDP (米ドル)	輸出入額 (億米ドル) 上:輸出 下:輸入	外貨 準備高 (億米ドル)	直接投資 受入れ (億米ドル)	進出済 企業数 (注1) (社)	進出業種(例)	
ブラジル	20,550	20,768	9,895	2,172/ 1,532	3,712	703	707 (360)	<ul style="list-style-type: none"> ● 車両、車両部品の製造、販売 ● 鉄鋼製品の製造、販売 ● 資源開発 等 	ブラジルクスト(複雑な税制、過剰な労働者保護策、治安の悪さ)
メキシコ	11,492	12,352	9,304	4,098/ 4,208	1,705	317	1,182 (428)	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動車関連サービス(鉄鋼、物流等) ● 電気機械の製造、販売 等 	生産関連コスト(物流、電力)、材料/資材の地場調達の難しさ
アルゼンチン	6,377	4,408	14,467	584/ 640	530	115	100 (53)	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動車、自動車部品の販売 ● 電子機器の製造、販売 等 	ファイナンスの付きづらさ
コロンビア	3,092	4,929	6,273	395/ 442	467	139	90 (67)	<ul style="list-style-type: none"> ● 二輪車、自動車の組立、販売 ● 電動工具等の販売 等 	都市間交通インフラや港湾等が未整備(多くがコンセッション方式)
チリ	2,770	1,838	15,070	692/ 613	390	64	100 (76)	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動車、二輪車等の販売 ● 資源開発 等 	海溝型地震と津波発生リスク(2014年にもM8クラスの地震発生)
ベネズエラ	2,101	3,143	6,684	-/ -	30	-	40 (122)	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動車及び部品の製造、販売 ● 通信、電子機器の販売 等 	原油価格の急落による深刻な財政悪化
ペルー	2,152	3,183	6,762	449/ 383	624	68	72 (38)	<ul style="list-style-type: none"> ● 食品の製造、販売 ● 自動車、建設機械の販売 等 	鉱物の主要輸出国である中国等の景気の影響を受けやすい

(出所)CEIC、外務省「海外在留邦人数調査統計」、TRADING ECONOMICSウェブサイト

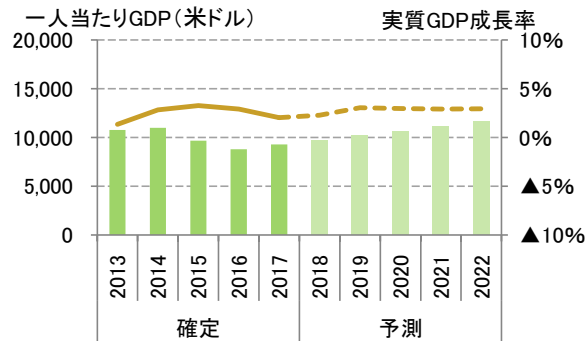
(注1)進出済企業数は、現地法人化されていない企業(本邦企業)および現地法人化された企業数の合計。同一企業が同じ在外公館の管轄内に複数の事業所を持つ場合には、その延べ拠点数を計上。また、進出済企業数のカッコ内は2010年12月時点のデータ。

(注2)外貨建て・長期(2018年2月末時点)

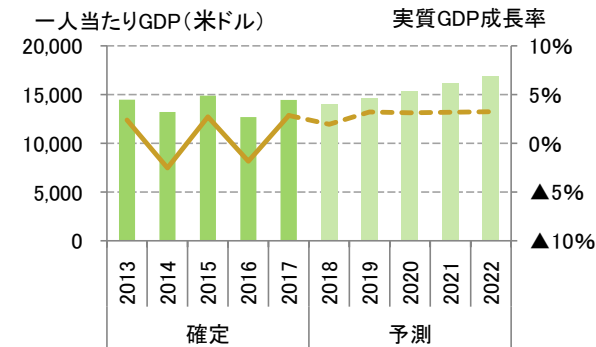
ブラジル



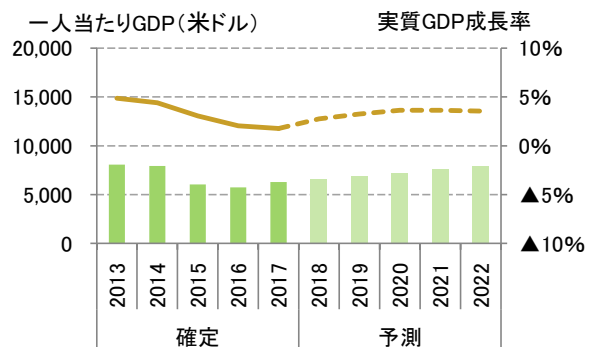
メキシコ



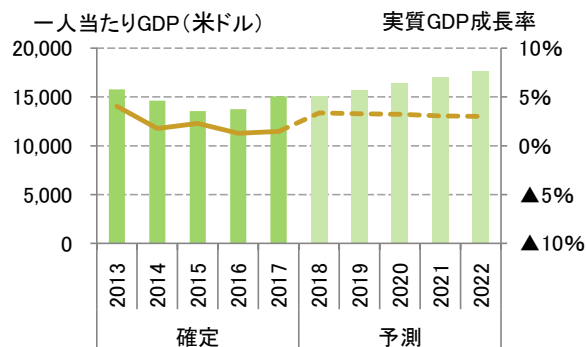
アルゼンチン



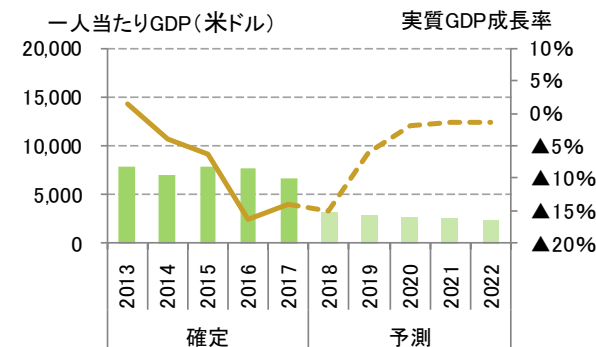
コロンビア



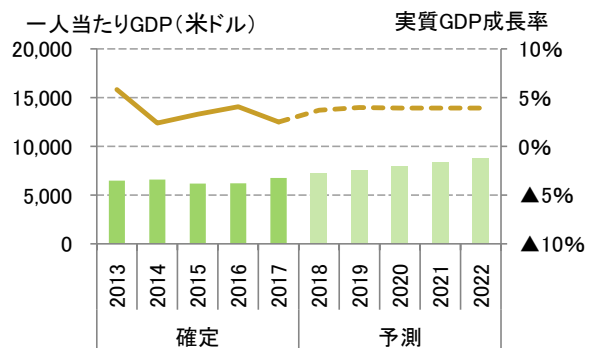
チリ



ベネズエラ



ペルー



2020年までの見通し(IMFの将来予測より)

- メキシコ、コロンビア、チリ、ペルーは3%前後で堅調に成長見込み
- ブラジル、アルゼンチンは、2017年に回復し、その後堅調に成長見込みではあるが、新興国通貨安に伴い不確実性が長期化している
- ベネズエラは、経済水準が大幅に悪化したものの、2019年以降悪化幅縮小の見込み

(出所)CEIC

- 本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものです。特定の金融商品・サービスあるいは特定の取引・スキームに関する申し出や勧誘を意図したのではなく、また特定の金融商品・サービスあるいは特定の取引・スキームの提供をお約束するものでもありません。
- 本資料は一般に信頼できると思われるデータに基づき作成しておりますが、その信憑性・正確性を保証するものではありません。本資料の利用に関してはお客さまご自身でご判断下さいますようお願い致します。
- 本資料記載の情報は、今後の経済情勢・マーケット動向等の変化により、内容に変更が生じる場合があります。また、本資料に記載する見解や評価は記載時点でのもので、将来の変動を正確に予想することも困難です。最終的にはお客さまの相場観に基づいてご判断下さいますようお願い致します。なお、本資料に金融商品・サービス等の記載がある場合、当該金融商品・サービス等はお客さまに適切なものであるとは限りません。
- 本資料記載の情報に関する会計・税務・法務面の問題点の有無につきましては、会計士・税理士・弁護士等の専門家と十分にご相談下さいますようお願い致します。
- 本資料はお客さまの参考資料の目的でのみご利用いただきたく、お客さま及びお客さま担当会計士・税理士・弁護士等の専門家以外の法人・個人に対して本資料の全部もしくは一部を引用、複写、転送、開示されることはご遠慮いただきますようお願い致します。

本資料についてのご照会は、
お取引店までお問い合わせください。
